

上田短期大学

幼児教育学科 総合文化学科

2026年度 SG 特待生・推薦特待生・一般入学試験問題



UEDA
Junior College

2026年度 上田短期大学

SG 特待生入学試験 入試問題（幼児教育学科・総合文化学科 共通）

口頭試問（各学科とも一定量の文章を読み、対話形式で内容の理解度を問う試験）

【SG 特待生Ⅰ】

【英語】（出典 Daddy-Long-Legs by Jean Webster より一部抜粋）

質問1 空欄補充に関する質問

質問2 下線部に関する質問

質問3 作品に関する質問

【国語】（出典 島崎藤村『夜明け前』より一部抜粋）

質問1 本文の音読

質問2 作品に関する質問

質問3 作品に関する質問

【公共】

質問1 法令遵守に関する質問

質問2 情報化社会に関する質問

質問3 差別解消に関する質問

【SG 特待生Ⅲ】

【英語】（出典 The Voyages of Doctor Dolittle by Hugh Lofting より一部抜粋）

質問1 空欄補充に関する質問

質問2 下線部に関する質問

質問3 作品に関する質問

【国語】（出典 井原西鶴『元禄時代小説第一巻「本朝二十不孝」ぬきほ（言文一致訳）』宮本百合子訳より一部抜粋）

質問1 本文の音読

質問2 作品に関する質問

質問3 作品に関する質問

【公共】

質問1 地球温暖化に関する質問

質問2 社会保障に関する質問

質問3 コミュニケーションに関する質問

二〇二六年度 上田短期大学

推薦特待生入学試験・一般入学試験 入試問題（幼児教育学科）

小論文

【幼児教育学科】

推薦特待生入試（本学入試）

核家族化が進み、少子化傾向が続く中、家族だけで育児するのはなく、地域全体で子どもの成長や発達を支えるしくみが必要とされています。なぜ、「地域全体での子育て」をすることが重要なのか、「子どもの成長・発達」の観点から、あなたの考えを六〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

一般B

保育者・教師は人の育つ「環境」として重要です。あなたが出会った保育者や教師があなたに与えた影響について、自らの経験を踏まえ、あなたの考えを六〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

一般C

近年、デジタル化が進み、スマホ育児※が問題となっています。「子どもの健康」の観点からこのような育児の問題点について、自らの体験を踏まえ、あなたの考えを六〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

※スマホ育児とは、スマートフォンやタブレット型端末を育児に利用することです。

二〇二六年度 上田短期大学

推薦特待生入学試験・一般入学試験 入試問題（総合文化学科）

小論文

【総合文化学科】

推薦特待生入試（本学入試）

長野県に宿泊し、観光する外国人観光客は近年大変多くなっています。長野県観光スポーツ部の調査によると、令和五年度は九五万一千人の人が長野県を訪れ、対前年比、六〇七パーセント増にもなっています。しかし、その一方で観光客の大幅増加によるごみ問題や交通機関の大変な混雑など、オーパーツーリズムの問題も起こっています。このような中で、長野県の観光はどうあるべきでしょうか。あなたの考えを六〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

一般A

心と身体の健康は、相互に密接な関係性があります。心の安心・安定を得ながら健康な生活習慣を身につけ、年齢に相應しい活動をしていくことが大切です。「心身の健康」について、あなたの考えを六〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

一般B

人は、日常生活の中で、身近な動植物に親しみを持って触れたり、大切に育てたりすることで、好奇心や探究心を養い、生命の尊さに気づいていきます。「身近な動植物との触れ合い」について、あなたの考えを六〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

一般C

高校生は本を読まないと言われていました。全国学校図書館協議会の調査によると、令和五年度の高校生の不読率（一か月に一冊も本を読まない生徒の割合）は、四八・三パーセントです。このような状況について、あなたはどのように考えますか。具体的に自分の経験にもふれながら、あなたの考えを六〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。